



《防災プラス》毎月1日・15日発行(1年・24号)／E-mailにて配信無料／発行所: OFFICE MITZ

Vol. 15 / Serial

No. 358

2025. 7. 15.

(8pgs)

Copyright © 2025 by Bosai Plus. All rights reserved.

■ CONTENTS ■

- P. 1 [卷頭企画] 日本列島の縮図? トカラ(悪石島、小宝島)の群発地震  
・日本列島の縮図?  
トカラ(悪石島、小宝島)の群発地震と“島外避難”
  - P. 3 [続 卷頭企画] 日本列島の縮図?  
トカラ列島の文化と豊穣
  - P. 4 [続々 卷頭企画]  
・群発地震とはなにか  
・最悪想定としての破局噴火
  - P. 5 [話題を追って]  
・米国テキサス州の大洪水  
★Bosai+Topics  
・極細超高層住宅の天敵
  - P. 6 [BOSAI TIDBITS]  
・長期保存食にパスタ  
・AI 被災想像力「わた災」
  - P. 7 ClipBoard ～着信あり!  
災害・防災情報リンク集
- <特設コーナーへのリンク>  
★2025年7月/8月  
防災2カ月イベントと災害カレンダー  
(この日起こった災害 付き)

[各 CONTENTS をクリックすると  
そのページへジャンプします]

## [卷頭企画] 日本列島の縮図? トカラ(悪石島、小宝島)の群発地震 群発地震—一条理と不条理の相克 “限界ふるさと”離島、静穏を祈る

南北160kmの鹿児島県十島村が日本の縮図にも見える—群発地震で島民の島外避難が…



上図版左はGoogleマップより。中央は左図版と同トリミングでのトカラ列島マップ。右写真は上:悪石島、下:小宝島(十島村HPより)。鹿児島県十島村は、屋久島と奄美大島の間に挟まれたトカラ列島の有人島(7島)と無人島(5島)からなり、最北の口之島から最南の横當島までの距離は直線で約160kmで、「日本一長い村」。本年6月下旬から悪石島・小宝島を中心続く群発地震は最大震度6弱、震度1以上が2000回以上を数え島民の島外避難を開始(画像クリックで画像拡大表示)

### 群発地震の原因不明—火山活動の影響? “流体プロセス”的影響? JAMSTEC の分析「(火山活動なら)巨大噴火に備える必要も…」

鹿児島県十島村のトカラ列島近海を震源とする群発地震が6月下旬から続いている。7月14日現在、福岡管区気象台によると、6月21日から7月14日午前8時までの震度1以上の地震回数は2006回(最大震度6弱が1回、5強が3回、5弱が4回、4が46回、3が139回、2が496回、1が1317回)となった。気象台は「日によって地震回数に差はあるものの、目立って減っているとは言えない状況」としている。政府の地震調査委員会や気象庁は「当分の間、震度6弱程度の地震に注意が必要」と警戒を繰り返し呼びかけている。

この地域の群発地震は過去にもあったはずではあるが、離島ゆえ観測体制が整っていなかった。気象庁によれば、近年では1995年12月、2000年10月、11年3月、21年12月、23年9月などにも数週間から数ヶ月群発地震が起きている。トカラ列島は、フィリピン海プレート西縁部分が大陸プレートの下に沈み込む「琉球海溝」に沿って並んでいて、地震が多い地域であることは確かだ。この地震活動が火山活動と関係するのかはわかっておらず、令和6年能登半島地震のようになんらかの“流体プロセス”(熱水、地下水、ガス、マグマ)の影響で群発活動が起こっている可能性も否定できない。

いっぽう、この地震活動が、火山活動によって活発化していると仮定すると、火山学の視点からは次のような可能性が考えられるという。以下、海洋研究開発機構(JAMSTEC ジャムステック)による分析を紹介する。

——トカラ列島は屋久島と奄美大島の間に挟まれた有人島(7島)と無人島(5島)からな

リニューアル! ソフトオープン



[bosai-plus.info](http://bosai-plus.info)

Bosai Plus ホームページでも、いろいろ  
ご活用いただける話題を提供しています。